

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-022676

(43)Date of publication of application : 26.01.2001

(51)Int.Cl.

G06F 13/00
 G06F 12/00
 G06F 12/14
 G06F 15/00
 G06F 17/60
 H04N 7/173

(21)Application number : 11-192246

(71)Applicant : SONY CORP

(22)Date of filing : 06.07.1999

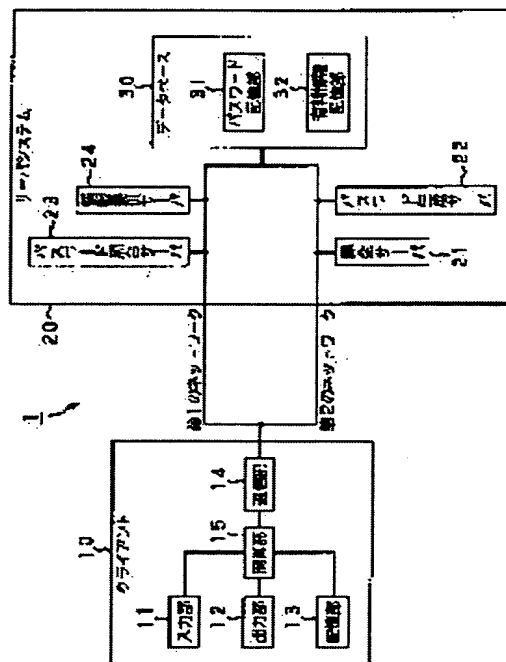
(72)Inventor : MICHIMUKAI ARATA

(54) PAY INFORMATION PROVIDING SYSTEM, INFORMATION PROVIDING DEVICE AND PAY INFORMATION PROVIDING METHOD

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To simplify a procedure for acquiring pay information rather than conventional by omitting operation for an operator to previously input a password for acquiring a password for receiving the pay information to an information transmitting/receiving terminal.

SOLUTION: A charging server 21 performs charging related to the provision of pay information to a client 10 who transmits password request information through a second network. Then, a password collating server 23 collates whether a password received from the client 10 through a first network is matched with a password acquired from a password storage part 31 or not and on the basis of this collated result, an information providing server 24 transmits the acquired pay information from a pay information storage part 32 through the first network to the client 10.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-22676

(P2001-22676A)

(43)公開日 平成13年1月26日(2001.1.26)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード*(参考)
G 0 6 F 13/00	3 5 4	G 0 6 F 13/00	3 5 4 Z 5 B 0 1 7
12/00	5 3 7	12/00	5 3 7 D 5 B 0 4 9
12/14	3 2 0	12/14	3 2 0 C 5 B 0 8 2
15/00	3 3 0	15/00	3 3 0 B 5 B 0 8 5
17/60		H 0 4 N 7/173	6 3 0 5 B 0 8 9
審査請求 未請求 請求項の数55 O L (全 16 頁) 最終頁に続く			

(21)出願番号 特願平11-192246

(22)出願日 平成11年7月6日(1999.7.6)

(71)出願人 000002185

ソニー株式会社

東京都品川区北品川6丁目7番35号

(72)発明者 道向 新

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内

(74)代理人 100067736

弁理士 小池 晃 (外2名)

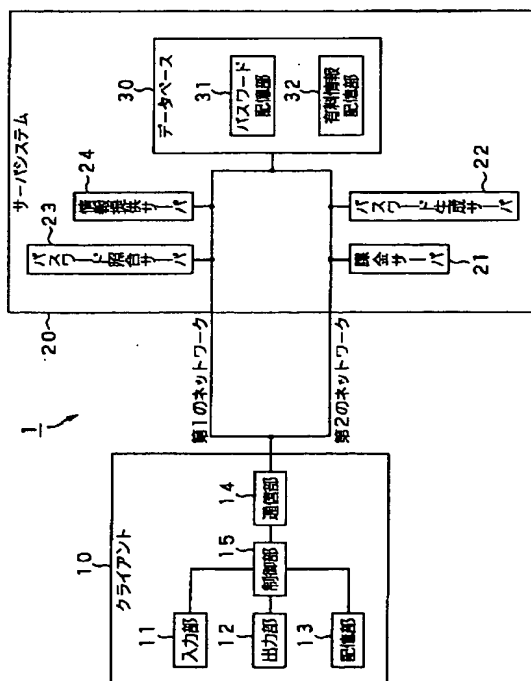
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 有料情報提供システム、情報提供装置及び有料情報提供方法

(57)【要約】

【課題】 有料情報を受信するためのパスワードを取得するために、このパスワードを取得するためのパスワードを事前に操作者により情報送受信端末に入力される操作が省略されたことにより、従来より有料情報を取得するための手続きが簡略化されるようにする。

【解決手段】 課金サーバ21は、パスワード要求情報を第2のネットワークを介して送信したクライアント10に対して有料情報の提供に関する課金を行う。そして、パスワード照合サーバ23は、クライアント10から第1のネットワークを介して受信したパスワードと、パスワード記憶部31から取得したパスワードとが一致するか否かの照合を行い、この照合した照合結果に基づいて、情報提供サーバ24は、有料情報記憶部32から取得した有料情報を第1のネットワークを介してクライアント10に送信する。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 情報提供装置が第 1 のネットワークを介して情報送受信端末に有料情報を送信する有料情報提供システムにおいて、

上記情報送受信端末は、

上記有料情報を受信するためのパスワードの送信を要求するパスワード要求情報を、第 2 のネットワークを介して上記情報提供装置に送信するパスワード要求情報送信手段と、上記パスワードを上記情報提供装置から上記第 2 のネットワークを介して受信するパスワード受信手段と、上記パスワード受信手段が受信したパスワードを上記第 1 のネットワークを介して上記情報提供装置に送信する第 1 のパスワード送信手段と、上記有料情報を上記情報提供装置から上記第 1 のネットワークを介して受信する有料情報受信手段とを備え、

上記情報提供装置は、

上記情報送受信端末に上記第 1 のネットワークを介して送信する上記有料情報を記憶する有料情報記憶手段と、上記パスワード要求情報を上記情報送受信端末から上記第 2 のネットワークを介して受信するパスワード要求情報受信手段と、上記パスワード要求情報受信手段が受信したパスワード要求情報に基づいて、上記パスワードを生成するパスワード生成手段と、上記パスワード要求情報受信手段が受信したパスワード要求情報に基づいて、このパスワード要求情報を送信した情報送受信端末に対して上記有料情報の提供に関する課金を行う課金手段と、上記パスワード生成手段が生成したパスワードを記憶するパスワード記憶手段と、上記パスワード生成手段が生成したパスワードを上記第 2 のネットワークを介して上記情報送受信端末に送信する第 2 のパスワード送信手段と、上記情報送受信端末から上記第 1 のネットワークを介して受信したパスワードと、上記パスワード記憶手段から取得したパスワードとが一致するか否かの照合を行うパスワード照合手段と、上記パスワード照合手段が照合した照合結果に基づいて、上記有料情報記憶手段から取得した上記有料情報を上記第 1 のネットワークを介して上記情報送受信端末に送信する有料情報送信手段とを備えることを特徴とする有料情報提供システム。

【請求項 2】 上記課金手段は、上記情報送受信端末から上記第 2 のネットワークを介して上記パスワード要求情報を受信したときに、上記情報送受信端末に対して課金を行うことを特徴とする請求項 1 記載の有料情報提供システム。

【請求項 3】 上記課金手段は、上記パスワード生成手段が、上記パスワードを生成したときに、上記情報送受信端末に対して課金を行うことを特徴とする請求項 1 記載の有料情報提供システム。

【請求項 4】 上記課金手段は、上記第 2 のパスワード送信手段が、上記パスワード生成手段が生成したパスワードを、上記第 2 のネットワークを介して上記情報送受

信端末に送信したときに、上記情報送受信端末に対して課金を行うことを特徴とする請求項 1 記載の有料情報提供システム。

【請求項 5】 上記情報提供装置は、上記第 2 のネットワークを介して接続された上記情報送受信端末に対して、課金を行うか否かの判断を行う課金処理判断手段を備え、

上記課金手段は、上記課金処理判断手段により課金を行うと判断された情報送受信端末のみに課金を行うことを特徴とする請求項 1 記載の有料情報提供システム。

【請求項 6】 上記課金処理判断手段は、上記第 2 のネットワークを介して接続された上記情報送受信端末に対して、上記パスワードの送信に際し課金されることを確認させてから一定時間経過後に、上記情報送受信端末に対して課金を行うと判断することを特徴とする請求項 5 記載の有料情報提供システム。

【請求項 7】 上記課金処理判断手段は、上記第 2 のネットワークを介して接続された上記情報送受信端末に対して、上記パスワードの送信に際し課金されることを確認させて、操作者により入力された課金を行うことを許可する情報を、上記情報送受信端末から上記第 2 のネットワークを介して受信したときに、上記情報送受信端末に対して課金を行うと判断することを特徴とする請求項 5 記載の有料情報提供システム。

【請求項 8】 上記課金処理判断手段は、上記第 2 のネットワークを介して接続された上記情報送受信端末に対して、上記有料情報の送信に際し課金されることを確認させてから一定時間経過後に、上記情報送受信端末に対して課金を行うと判断することを特徴とする請求項 5 記載の有料情報提供システム。

【請求項 9】 上記課金処理判断手段は、上記第 2 のネットワークを介して接続された上記情報送受信端末に対して、上記有料情報の送信に際し課金されることを確認させて、操作者により入力された課金を行うことを許可する情報を、上記情報送受信端末から上記第 2 のネットワークを介して受信したときに、上記情報送受信端末に対して課金を行うと判断することを特徴とする請求項 5 記載の有料情報提供システム。

【請求項 10】 上記課金処理判断手段は、上記第 2 のネットワークを介して接続された上記情報送受信端末から、上記第 2 のネットワークを介して所定の時間何も情報を受信しないと、上記情報送受信端末との接続を切断することを特徴とする請求項 5 記載の有料情報提供システム。

【請求項 11】 上記パスワード記憶手段は、上記パスワード生成手段が生成したパスワードを所定の期間記憶することを特徴とする請求項 1 記載の有料情報提供システム。

【請求項 12】 上記パスワード生成手段が生成したパスワードは、所定の期間有効なパスワードであることを

特徴とする請求項 1 記載の有料情報提供システム。

【請求項 13】 上記パスワード照合手段は、上記情報送受信端末から上記第 1 のネットワークを介して受信したパスワードと、上記パスワード記憶手段から取得したパスワードとが一致するか否かの照合を行い、かつ、これらのパスワードが有効な期間内のパスワードであるか否かの判断を行うことを特徴とする請求項 1 2 記載の有料情報提供システム。

【請求項 14】 上記パスワード生成手段が生成したパスワードは、所定の回数使用可能なパスワードであることを特徴とする請求項 1 記載の有料情報提供システム。

【請求項 15】 上記パスワード照合手段は、上記情報送受信端末から上記第 1 のネットワークを介して受信したパスワードと、上記パスワード記憶手段から取得したパスワードとが一致するか否かの照合を行い、かつ、これらのパスワードが有効な回数内のパスワードであるか否かの判断を行うことを特徴とする請求項 1 4 記載の有料情報提供システム。

【請求項 16】 上記情報提供装置は、上記パスワード記憶手段に記憶されたパスワードを、所定の期間、上記情報送受信端末から上記第 1 のネットワークを介して受信しないと、そのパスワードを上記パスワード記憶手段から消去させるパスワード消去手段を備えることを特徴とする請求項 1 記載の有料情報提供システム。

【請求項 17】 上記第 2 のネットワークは、電話回線であることを特徴とする請求項 1 記載の有料情報提供システム。

【請求項 18】 第 2 の情報送受信端末が第 2 の情報提供装置から第 2 のネットワークを介して受信したパスワードを、第 1 の情報送受信端末が第 1 のネットワークを介して第 1 の情報提供装置に送信することにより、上記第 1 の情報提供装置が上記第 1 のネットワークを介して上記第 1 の情報送受信端末に有料情報を送信する有料情報提供システムにおいて、

上記第 2 の情報送受信端末は、
上記有料情報を受信するためのパスワードの送信を要求するパスワード要求情報を、上記第 2 のネットワークを介して上記第 2 の情報提供装置に送信するパスワード要求情報送信手段と、上記パスワードを上記第 2 の情報提供装置から上記第 2 のネットワークを介して受信するパスワード受信手段とを備え、

上記第 1 の情報送受信端末は、上記第 2 の情報送受信端末が受信したパスワードを上記第 1 のネットワークを介して上記第 1 の情報提供装置に送信する第 1 のパスワード送信手段と、上記有料情報を上記第 1 の情報提供装置から上記第 1 のネットワークを介して受信する有料情報受信手段とを備え、

上記第 2 の情報提供装置は、
上記パスワード要求情報を上記第 2 の情報送受信端末から上記第 2 のネットワークを介して受信するパスワード

要求情報受信手段と、上記パスワード要求情報受信手段が受信したパスワード要求情報に基づいて、上記パスワードを生成するパスワード生成手段と、上記パスワード要求情報受信手段が受信したパスワード要求情報に基づいて、このパスワード要求情報を送信した上記第 2 の情報送受信端末に対して、上記有料情報の提供に関する課金を行う課金手段と、上記パスワード生成手段が生成したパスワードを上記第 2 のネットワークを介して上記第 2 の情報送受信端末に送信する第 2 のパスワード送信手段とを備え、

上記第 1 の情報提供装置は、
上記第 1 の情報送受信端末に上記第 1 のネットワークを介して送信する上記有料情報を記憶する有料情報記憶手段と、上記第 2 の情報提供装置が生成したパスワードを記憶するパスワード記憶手段と、上記第 1 の情報送受信端末から上記第 1 のネットワークを介して受信したパスワードと、上記パスワード記憶手段から取得したパスワードとが一致するか否かの照合を行うパスワード照合手段と、上記パスワード照合手段が照合した照合結果に基づいて、上記有料情報記憶手段から取得した上記有料情報を上記第 1 のネットワークを介して上記第 1 の情報送受信端末に送信する有料情報送信手段とを備えることを特徴とする有料情報提供システム。

【請求項 19】 上記課金手段は、上記第 2 の情報送受信端末から上記第 2 のネットワークを介して上記パスワード要求情報を受信したときに、上記第 2 の情報送受信端末に対して課金を行うことを特徴とする請求項 1 8 記載の有料情報提供システム。

【請求項 20】 上記課金手段は、上記パスワード生成手段が、上記パスワードを生成したときに、上記第 2 の情報送受信端末に対して課金を行うことを特徴とする請求項 1 8 記載の有料情報提供システム。

【請求項 21】 上記課金手段は、上記第 2 のパスワード送信手段が、上記パスワード生成手段が生成したパスワードを、上記第 2 のネットワークを介して上記第 2 の情報送受信端末に送信したときに、上記第 2 の情報送受信端末に対して課金を行うことを特徴とする請求項 1 8 記載の有料情報提供システム。

【請求項 22】 上記第 2 の情報提供装置は、上記第 2 のネットワークを介して接続された上記第 2 の情報送受信端末に対して、課金を行うか否かの判断を行う課金処理判断手段を備え、
上記課金手段は、上記課金処理判断手段により課金を行うと判断された第 2 の情報送受信端末のみに課金を行うことを特徴とする請求項 1 8 記載の有料情報提供システム。

【請求項 23】 上記課金処理判断手段は、上記第 2 のネットワークを介して接続された上記第 2 の情報送受信端末に対して、上記パスワードの送信に際し課金されることを確認させてから一定時間経過後に、上記第 2 の情

報送受信端末に対して課金を行うと判断することを特徴とする請求項 22 記載の有料情報提供システム。

【請求項 24】 上記課金処理判断手段は、上記第 2 のネットワークを介して接続された上記第 2 の情報送受信端末に対して、上記パスワードの送信に際し課金されることを確認させて、操作者により入力された課金を行うことを許可する情報が、上記第 2 の情報送受信端末から上記第 2 のネットワークを介して受信したときに、上記第 2 の情報送受信端末に対して課金を行うと判断することを特徴とする請求項 22 記載の有料情報提供システム。

【請求項 25】 上記課金処理判断手段は、上記第 2 のネットワークを介して接続された上記第 2 の情報送受信端末に対して、上記有料情報の送信に際し課金されることを確認させてから一定時間経過後に、上記第 2 の情報送受信端末に対して課金を行うと判断することを特徴とする請求項 22 記載の有料情報提供システム。

【請求項 26】 上記課金処理判断手段は、上記第 2 のネットワークを介して接続された上記第 2 の情報送受信端末に対して、上記有料情報の送信に際し課金されることを確認させて、操作者により入力された課金を行うことを許可する情報が、上記第 2 の情報送受信端末から上記第 2 のネットワークを介して受信したときに、上記第 2 の情報送受信端末に対して課金を行うと判断することを特徴とする請求項 22 記載の有料情報提供システム。

【請求項 27】 上記課金処理判断手段は、上記第 2 のネットワークを介して接続された上記第 2 の情報送受信端末から、上記第 2 のネットワークを介して所定の時間何も情報を受信しないと、上記第 2 の情報送受信端末との接続を切断することを特徴とする請求項 22 記載の有料情報提供システム。

【請求項 28】 上記パスワード記憶手段は、上記パスワード生成手段が生成したパスワードを所定の期間記憶することを特徴とする請求項 18 記載の有料情報提供システム。

【請求項 29】 上記パスワード生成手段が生成したパスワードは、所定の期間有効なパスワードであることを特徴とする請求項 18 記載の有料情報提供システム。

【請求項 30】 上記パスワード照合手段は、上記第 1 の情報送受信端末から上記第 1 のネットワークを介して受信したパスワードと、上記パスワード記憶手段から取得したパスワードとが一致するか否かの照合を行い、かつ、これらのパスワードが有効な期間内のパスワードであるか否かの判断を行うことを特徴とする請求項 29 記載の有料情報提供システム。

【請求項 31】 上記パスワード生成手段が生成したパスワードは、所定の回数使用可能なパスワードであることを特徴とする請求項 18 記載の有料情報提供システム。

【請求項 32】 上記パスワード照合手段は、上記第 1

の情報送受信端末から上記第 1 のネットワークを介して受信したパスワードと、上記パスワード記憶手段から取得したパスワードとが一致するか否かの照合を行い、かつ、これらのパスワードが有効な回数内のパスワードであるか否かの判断を行うことを特徴とする請求項 31 記載の有料情報提供システム。

【請求項 33】 上記第 1 の情報提供装置は、上記パスワード記憶手段に記憶されたパスワードを、所定の期間、上記第 1 の情報送受信端末から上記第 1 のネットワークを介して受信しないと、そのパスワードを上記パスワード記憶手段から消去させるパスワード消去手段を備えることを特徴とする請求項 18 記載の有料情報提供システム。

【請求項 34】 上記第 2 のネットワークは、電話回線であることを特徴とする請求項 18 記載の有料情報提供システム。

【請求項 35】 情報送受信端末に第 1 のネットワークを介して送信する有料情報を記憶する有料情報記憶手段と、

パスワード要求情報を上記情報送受信端末から第 2 のネットワークを介して受信するパスワード要求情報受信手段と、

上記パスワード要求情報受信手段が受信したパスワード要求情報に基づいて、上記パスワードを生成するパスワード生成手段と、

上記パスワード要求情報受信手段が受信したパスワード要求情報に基づいて、このパスワード要求情報を送信した情報送受信端末に対して上記有料情報の提供に関する課金を行う課金手段と、

上記パスワード生成手段が生成したパスワードを記憶するパスワード記憶手段と、

上記パスワード生成手段が生成したパスワードを上記第 2 のネットワークを介して上記情報送受信端末に送信するパスワード送信手段と、

上記情報送受信端末から上記第 1 のネットワークを介して受信したパスワードと、上記パスワード記憶手段から取得したパスワードとが一致するか否かの照合を行うパスワード照合手段と、

上記パスワード照合手段が照合した照合結果に基づいて、上記有料情報記憶手段から取得した上記有料情報を上記第 1 のネットワークを介して上記情報送受信端末に送信する有料情報送信手段とを備えることを特徴とする情報提供装置。

【請求項 36】 情報送受信端末からネットワークを介して受信したパスワード要求情報に基づいて、パスワードを生成するパスワード生成手段と、

上記情報送受信端末から上記ネットワークを介して受信したパスワード要求情報に基づいて、このパスワード要求情報を送信した情報送受信端末に対して上記有料情報の提供に関する課金を行う課金手段と、

上記パスワード生成手段が生成したパスワードを上記ネットワークを介して上記情報送受信端末に送信するパスワード送信手段とを備えることを特徴とする情報提供装置。

【請求項 3 7】 上記課金手段は、上記情報送受信端末から上記ネットワークを介して上記パスワード要求情報を受信したときに、上記情報送受信端末に対して課金を行うことを特徴とする請求項 3 6 記載の情報提供装置。

【請求項 3 8】 上記課金手段は、上記パスワード生成手段が、上記パスワードを生成したときに、上記情報送受信端末に対して課金を行うことを特徴とする請求項 3 6 記載の情報提供装置。

【請求項 3 9】 上記課金手段は、上記パスワード送信手段が、上記パスワード生成手段が生成したパスワードを、上記ネットワークを介して上記情報送受信端末に送信したときに、上記情報送受信端末に対して課金を行うことを特徴とする請求項 3 6 記載の情報提供装置。

【請求項 4 0】 上記ネットワークを介して接続された上記情報送受信端末に対して、課金を行うか否かの判断を行う課金処理判断手段を備え、
上記課金手段は、上記課金処理判断手段により課金を行うと判断された情報送受信端末のみに課金を行うことを特徴とする請求項 3 6 記載の情報提供装置。

【請求項 4 1】 上記課金処理判断手段は、上記ネットワークを介して接続された上記情報送受信端末に対して、上記パスワードの送信に際し課金されることを確認させてから一定時間経過後に、上記情報送受信端末に対して課金を行うと判断することを特徴とする請求項 4 0 記載の情報提供装置。

【請求項 4 2】 上記課金処理判断手段は、上記ネットワークを介して接続された上記情報送受信端末に対して、上記パスワードの送信に際し課金されることを確認させて、操作者により入力された課金を行うことを許可する情報が、上記情報送受信端末から上記ネットワークを介して受信したときに、上記情報送受信端末に対して課金を行うと判断することを特徴とする請求項 4 0 記載の情報提供装置。

【請求項 4 3】 上記課金処理判断手段は、上記ネットワークを介して接続された上記情報送受信端末に対して、上記有料情報の送信に際し課金されることを確認させてから一定時間経過後に、上記情報送受信端末に対して課金を行うと判断することを特徴とする請求項 4 0 記載の情報提供装置。

【請求項 4 4】 上記課金処理判断手段は、上記ネットワークを介して接続された上記情報送受信端末に対して、上記有料情報の送信に際し課金されることを確認させて、操作者により入力された課金を行うことを許可する情報が、上記情報送受信端末から上記ネットワークを介して受信したときに、上記情報送受信端末に対して課金を行うと判断することを特徴とする請求項 4 0 記載の

情報提供装置。

【請求項 4 5】 上記課金処理判断手段は、上記ネットワークを介して接続された上記情報送受信端末から、上記ネットワークを介して所定の時間何も情報を受信しないと、上記情報送受信端末との接続を切断することを特徴とする請求項 4 0 記載の情報提供装置。

【請求項 4 6】 上記ネットワークは、電話回線であることを特徴とする請求項 3 6 記載の情報提供装置。

【請求項 4 7】 情報送受信端末にネットワークを介して送信する有料情報を記憶する有料情報記憶手段と、パスワード生成装置が生成したパスワードを記憶するパスワード記憶手段と、

上記情報送受信端末から上記ネットワークを介して受信したパスワードと、上記パスワード記憶手段から取得したパスワードとが一致するか否かの照合を行うパスワード照合手段と、

上記パスワード照合手段が照合した照合結果に基づいて、上記有料情報記憶手段から取得した上記有料情報を上記ネットワークを介して上記情報送受信端末に送信する有料情報送信手段とを備えることを特徴とする情報提供装置。

【請求項 4 8】 上記パスワード記憶手段は、上記パスワード生成手段が生成したパスワードを所定の期間記憶することを特徴とする請求項 4 7 記載の情報提供装置。

【請求項 4 9】 上記パスワード生成手段が生成したパスワードは、所定の期間有効なパスワードであることを特徴とする請求項 4 7 記載の情報提供装置。

【請求項 5 0】 上記パスワード照合手段は、上記情報送受信端末から上記ネットワークを介して受信したパスワードと、上記パスワード記憶手段から取得したパスワードとが一致するか否かの照合を行い、かつ、これらのパスワードが有効な期間内のパスワードであるか否かの判断を行うことを特徴とする請求項 4 9 記載の情報提供装置。

【請求項 5 1】 上記パスワード生成手段が生成したパスワードは、所定の回数使用可能なパスワードであることを特徴とする請求項 4 7 記載の情報提供装置。

【請求項 5 2】 上記パスワード照合手段は、上記情報送受信端末から上記ネットワークを介して受信したパスワードと、上記パスワード記憶手段から取得したパスワードとが一致するか否かの照合を行い、かつ、これらのパスワードが有効な回数内のパスワードであるか否かの判断を行うことを特徴とする請求項 5 1 記載の情報提供装置。

【請求項 5 3】 上記パスワード記憶手段に記憶されたパスワードを、所定の期間、上記情報送受信端末から上記ネットワークを介して受信しないと、そのパスワードを上記パスワード記憶手段から消去させるパスワード消去手段を備えることを特徴とする請求項 4 7 記載の情報提供装置。

【請求項 5 4】 情報提供装置が第 1 のネットワークを介して情報送受信端末に有料情報を送信する有料情報提供方法において、

上記情報送受信端末は、上記有料情報を受信するためのパスワードの送信を要求するパスワード要求情報を、第 2 のネットワークを介して上記情報提供装置に送信し、上記情報提供装置は、上記情報送受信端末に送信する上記有料情報を記憶し、上記パスワード要求情報を上記情報送受信端末から上記第 2 のネットワークを介して受信し、この受信したパスワード要求情報に基づいて、このパスワード要求情報を送信した情報送受信端末に対して上記有料情報の提供に関する課金を行い、上記受信したパスワード要求情報に基づいて上記パスワードを生成し、この生成したパスワードを記憶し、上記生成したパスワードを上記第 2 のネットワークを介して上記情報送受信端末に送信し、

上記情報送受信端末は、上記パスワードを上記情報提供装置から上記第 2 のネットワークを介して受信し、この受信したパスワードを上記第 1 のネットワークを介して上記情報提供装置に送信し、

上記情報提供装置は、上記情報送受信端末から上記第 1 のネットワークを介して受信したパスワードと、自己が記憶するパスワードとが一致するか否かの照合を行い、この照合した照合結果に基づいて、自己が記憶する上記有料情報を上記第 1 のネットワークを介して上記情報送受信端末に送信することを特徴とする有料情報提供方法。

【請求項 5 5】 第 2 の情報送受信端末が第 2 の情報提供装置から第 2 のネットワークを介して受信したパスワードを、第 1 の情報送受信端末が第 1 のネットワークを介して第 1 の情報提供装置に送信することにより、上記第 1 の情報提供装置が上記第 1 のネットワークを介して上記第 1 の情報送受信端末に有料情報を送信する有料情報提供方法において、

上記第 2 の情報送受信端末は、上記有料情報を受信するためのパスワードの送信を要求するパスワード要求情報を、上記第 2 のネットワークを介して上記第 2 の情報提供装置に送信し、

上記第 2 の情報提供装置は、上記パスワード要求情報を上記第 2 の情報送受信端末から上記第 2 のネットワークを介して受信し、この受信したパスワード要求情報に基づいて、このパスワード要求情報を送信した上記第 2 の情報送受信端末に対して、上記有料情報の提供に関する課金を行い、上記受信したパスワード要求情報に基づいて上記パスワードを生成し、この生成したパスワードを上記第 2 のネットワークを介して上記第 2 の情報送受信端末に送信し、

上記第 2 の情報送受信端末は、上記パスワードを上記第 2 の情報提供装置から上記第 2 のネットワークを介して受信し、

上記第 1 の情報送受信端末は、上記第 2 の情報送受信端末が受信したパスワードを上記第 1 のネットワークを介して上記第 1 の情報提供装置に送信し、

上記第 1 の情報提供装置は、上記第 1 の情報送受信端末に上記第 1 のネットワークを介して送信する上記有料情報を記憶し、上記第 2 の情報提供装置が生成したパスワードを記憶し、上記第 1 の情報送受信端末から上記第 1 のネットワークを介して受信したパスワードと、自己が記憶するパスワードとが一致するか否かの照合を行い、この照合した照合結果に基づいて、自己が記憶する上記有料情報を上記第 1 のネットワークを介して上記第 1 の情報送受信端末に送信することを特徴とする有料情報提供方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、例えば料金回収代行サービスが行われる電話回線を介して取得したパスワードを用いて、情報送受信端末が有料情報をインターネット等を介して情報提供装置から受信する有料情報提供システム、情報提供装置及び有料情報提供方法に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来から、インターネット、ケーブルテレビ、衛星放送等を含む情報配信サービスにおいて、情報を配信し、その情報あるいはサービスに対する代価としての料金を回収する方法は、いくつか提案されている。例えば、クレジットカード番号を使用したり、プリペイドカードを使用したり、会員制にして一定の利用時間や利用回数等に基づいて課金を行う方法等がある。中でも、利用時間や利用回数に応じて料金を回収したり、パスワード等を発行して、ユーザに一定の有料情報にアクセスさせるという方法は、ユーザの匿名性を保護し、利用場所や利用資格を問わず、手軽な方法として知られており、現実のサービスも行われている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、このような料金回収方法を利用する情報提供サービスは、使用時間に応じて課金するケースが多い。それでは求める情報の価値に応じた料金体系とはならず、料金の公平性を保つことができない。

【0004】また、パスワード発行に関するシステムの提案もあるが、パスワードにあたる文字列をまず端末から送信し、それを料金回収代行回線を使用するシステムで入力を確認させる必要があり、ユーザに何度も確認入力を行わせるという意味で不便であり、システムも複雑である。

【0005】さらに、従来から無料で行われている情報配信サービスにおいて、パスワードを用いるなど、一定の操作を行った場合にのみアクセスを許可する方法では、パスワードを取得するために予めユーザ登録が必要

だったり、ユーザにクレジットカード番号を入力させたりしていたため、ユーザにとって手続きが面倒であり、また、ユーザの匿名性を保護し、利用場所や利用資格を問わずに手軽に利用することはできない。

【0006】そこで、本発明は、このような実情に鑑みてなされたものであり、有料情報を受信するためのパスワードを取得するために、このパスワードを取得するためのパスワードを事前に操作者により情報送受信端末に入力される操作が省略されたことにより、従来より有料情報を取得するための手続きを簡略化した有料情報提供システム、情報提供装置及び有料情報提供方法を提供することを目的とするものである。

【0007】

【課題を解決するための手段】上述の目的を達成するために、本発明に係る有料情報提供システムは、情報提供装置が第1のネットワークを介して情報送受信端末に有料情報を送信する有料情報提供システムにおいて、上記情報送受信端末は、上記有料情報を受信するためのパスワードの送信を要求するパスワード要求情報を、第2のネットワークを介して上記情報提供装置に送信するパスワード要求情報送信手段と、上記パスワードを上記情報提供装置から上記第2のネットワークを介して受信するパスワード受信手段と、上記パスワード受信手段が受信したパスワードを上記第1のネットワークを介して上記情報提供装置に送信する第1のパスワード送信手段と、上記有料情報を上記情報提供装置から上記第1のネットワークを介して受信する有料情報受信手段とを備え、上記情報提供装置は、上記情報送受信端末に上記第1のネットワークを介して送信する上記有料情報を記憶する有料情報記憶手段と、上記パスワード要求情報を上記情報送受信端末から上記第2のネットワークを介して受信するパスワード要求情報受信手段と、上記パスワード要求情報受信手段が受信したパスワード要求情報に基づいて、上記パスワードを生成するパスワード生成手段と、上記パスワード要求情報受信手段が受信したパスワード要求情報に基づいて、このパスワード要求情報を送信した情報送受信端末に対して上記有料情報の提供に関する課金を行う課金手段と、上記パスワード生成手段が生成したパスワードを記憶するパスワード記憶手段と、上記パスワード生成手段が生成したパスワードを上記第2のネットワークを介して上記情報送受信端末に送信する第2のパスワード送信手段と、上記情報送受信端末から上記第1のネットワークを介して受信したパスワードと、上記パスワード記憶手段から取得したパスワードとが一致するか否かの照合を行うパスワード照合手段と、上記パスワード照合手段が照合した照合結果に基づいて、上記有料情報記憶手段から取得した上記有料情報を上記第1のネットワークを介して上記情報送受信端末に送信する有料情報送信手段とを備えることを特徴とする。

【0008】この有料情報提供システムでは、情報送受

信端末は、有料情報を受信するためのパスワードの送信を要求するパスワード要求情報を、第2のネットワークを介して情報提供装置に送信する。そして、情報提供装置は、情報送受信端末に送信する有料情報を記憶し、パスワード要求情報を情報送受信端末から第2のネットワークを介して受信し、この受信したパスワード要求情報に基づいて、このパスワード要求情報を送信した情報送受信端末に対して有料情報の提供に関する課金を行い、また、受信したパスワード要求情報に基づいてパスワードを生成し、この生成したパスワードを記憶し、また、生成したパスワードを第2のネットワークを介して情報送受信端末に送信する。そして、情報送受信端末は、パスワードを情報提供装置から第2のネットワークを介して受信し、この受信したパスワードを第1のネットワークを介して情報提供装置に送信する。そして、情報提供装置は、情報送受信端末から第1のネットワークを介して受信したパスワードと、自己が記憶するパスワードとが一致するか否かの照合を行い、この照合した照合結果に基づいて、自己が記憶する上記有料情報を第1のネットワークを介して情報送受信端末に送信する。

【0009】また、本発明に係る有料情報提供システムは、第2の情報送受信端末が第2の情報提供装置から第2のネットワークを介して受信したパスワードを、第1の情報送受信端末が第1のネットワークを介して第1の情報提供装置に送信することにより、上記第1の情報提供装置が上記第1のネットワークを介して上記第1の情報送受信端末に有料情報を送信する有料情報提供システムにおいて、上記第2の情報送受信端末は、上記有料情報を受信するためのパスワードの送信を要求するパスワード要求情報を、上記第2のネットワークを介して上記第2の情報提供装置に送信するパスワード要求情報送信手段と、上記パスワードを上記第2の情報提供装置から上記第2のネットワークを介して受信するパスワード受信手段とを備え、上記第1の情報送受信端末は、上記第2の情報送受信端末が受信したパスワードを上記第1のネットワークを介して上記第1の情報提供装置に送信する第1のパスワード送信手段と、上記有料情報を上記第1の情報提供装置から上記第1のネットワークを介して受信する有料情報受信手段とを備え、上記第2の情報提供装置は、上記パスワード要求情報を上記第2の情報送受信端末から上記第2のネットワークを介して受信するパスワード要求情報受信手段と、上記パスワード要求情報受信手段が受信したパスワード要求情報に基づいて、上記パスワードを生成するパスワード生成手段と、上記パスワード要求情報受信手段が受信したパスワード要求情報に基づいて、このパスワード要求情報を送信した上記第2の情報送受信端末に対して、上記有料情報の提供に関する課金を行う課金手段と、上記パスワード生成手段が生成したパスワードを上記第2のネットワークを介して上記第2の情報送受信端末に送信する第2のパスワ

ード送信手段とを備え、上記第1の情報提供装置は、上記第1の情報送受信端末に上記第1のネットワークを介して送信する上記有料情報を記憶する有料情報記憶手段と、上記第2の情報提供装置が生成したパスワードを記憶するパスワード記憶手段と、上記第1の情報送受信端末から上記第1のネットワークを介して受信したパスワードと、上記パスワード記憶手段から取得したパスワードとが一致するか否かの照合を行うパスワード照合手段と、上記パスワード照合手段が照合した照合結果に基づいて、上記有料情報記憶手段から取得した上記有料情報を上記第1のネットワークを介して上記第1の情報送受信端末に送信する有料情報送信手段とを備えることを特徴とする。

【0010】この有料情報提供システムでは、第2の情報送受信端末は、有料情報を受信するためのパスワードの送信を要求するパスワード要求情報を、第2のネットワークを介して第2の情報提供装置に送信する。そして、第2の情報提供装置は、パスワード要求情報を第2の情報送受信端末から第2のネットワークを介して受信し、この受信したパスワード要求情報に基づいて、このパスワード要求情報を送信した第2の情報送受信端末に対して、有料情報の提供に関する課金を行い、受信したパスワード要求情報に基づいてパスワードを生成し、この生成したパスワードを第2のネットワークを介して第2の情報送受信端末に送信する。そして、第2の情報送受信端末は、パスワードを第2の情報提供装置から第2のネットワークを介して受信し、第1の情報送受信端末は、この第2の情報送受信端末が受信したパスワードを第1のネットワークを介して第1の情報提供装置に送信する。そして、第1の情報提供装置は、第1の情報送受信端末に第1のネットワークを介して送信する有料情報を記憶し、第2の情報提供装置が生成したパスワードを記憶し、第1の情報送受信端末から第1のネットワークを介して受信したパスワードと、自己が記憶するパスワードとが一致するか否かの照合を行い、この照合した照合結果に基づいて、自己が記憶する有料情報を第1のネットワークを介して第1の情報送受信端末に送信する。

【0011】さらに、本発明に係る情報提供装置は、情報送受信端末に第1のネットワークを介して送信する有料情報を記憶する有料情報記憶手段と、パスワード要求情報を上記情報送受信端末から第2のネットワークを介して受信するパスワード要求情報受信手段と、上記パスワード要求情報受信手段が受信したパスワード要求情報に基づいて、上記パスワードを生成するパスワード生成手段と、上記パスワード要求情報受信手段が受信したパスワード要求情報に基づいて、このパスワード要求情報を送信した情報送受信端末に対して上記有料情報の提供に関する課金を行う課金手段と、上記パスワード生成手段が生成したパスワードを記憶するパスワード記憶手段と、上記パスワード生成手段が生成したパスワードを上

記第2のネットワークを介して上記情報送受信端末に送信するパスワード送信手段と、上記情報送受信端末から上記第1のネットワークを介して受信したパスワードと、上記パスワード記憶手段から取得したパスワードとが一致するか否かの照合を行うパスワード照合手段と、上記パスワード照合手段が照合した照合結果に基づいて、上記有料情報記憶手段から取得した上記有料情報を上記第1のネットワークを介して上記情報送受信端末に送信する有料情報送信手段とを備えることを特徴とする。

【0012】この情報提供装置では、情報送受信端末に第1のネットワークを介して送信する有料情報を記憶し、パスワード要求情報を情報送受信端末から第2のネットワークを介して受信し、この受信したパスワード要求情報に基づいて、このパスワード要求情報を送信した情報送受信端末に対して有料情報の提供に関する課金を行い、また、この受信したパスワード要求情報に基づいて、パスワードを生成し、この生成したパスワードを記憶する。また、生成したパスワードを第2のネットワークを介して情報送受信端末に送信し、情報送受信端末から第1のネットワークを介して受信したパスワードと、自己が記憶するパスワードとが一致するか否かの照合を行い、この照合した照合結果に基づいて、自己が記憶する有料情報を第1のネットワークを介して情報送受信端末に送信する。

【0013】さらにまた、本発明に係る情報提供装置は、情報送受信端末からネットワークを介して受信したパスワード要求情報に基づいて、パスワードを生成するパスワード生成手段と、上記情報送受信端末から上記ネットワークを介して受信したパスワード要求情報に基づいて、このパスワード要求情報を送信した情報送受信端末に対して上記有料情報の提供に関する課金を行う課金手段と、上記パスワード生成手段が生成したパスワードを上記ネットワークを介して上記情報送受信端末に送信するパスワード送信手段とを備えることを特徴とする。

【0014】この情報提供装置では、情報送受信端末からネットワークを介して受信したパスワード要求情報に基づいてパスワードを生成し、情報送受信端末からネットワークを介して受信したパスワード要求情報に基づいて、このパスワード要求情報を送信した情報送受信端末に対して有料情報の提供に関する課金を行い、また、生成したパスワードをネットワークを介して情報送受信端末に送信する。

【0015】さらにまた、本発明に係る情報提供装置は、情報送受信端末にネットワークを介して送信する有料情報を記憶する有料情報記憶手段と、パスワード生成装置が生成したパスワードを記憶するパスワード記憶手段と、上記情報送受信端末から上記ネットワークを介して受信したパスワードと、上記パスワード記憶手段から取得したパスワードとが一致するか否かの照合を行うパ

スワード照合手段と、上記パスワード照合手段が照合した照合結果に基づいて、上記有料情報記憶手段から取得した上記有料情報を上記ネットワークを介して上記情報送受信端末に送信する有料情報送信手段とを備えることを特徴とする。

【0016】この情報提供装置では、情報送受信端末にネットワークを介して送信する有料情報を記憶し、パスワード生成装置が生成したパスワードを記憶し、情報送受信端末からネットワークを介して受信したパスワードと、自己が記憶するパスワードとが一致するか否かの照合を行い、この照合した照合結果に基づいて、自己が記憶する有料情報をネットワークを介して情報送受信端末に送信する。

【0017】さらにまた、本発明に係る有料情報提供方法は、情報提供装置が第1のネットワークを介して情報送受信端末に有料情報を送信する有料情報提供方法において、上記情報送受信端末は、上記有料情報を受信するためのパスワードの送信を要求するパスワード要求情報を、第2のネットワークを介して上記情報提供装置に送信し、上記情報提供装置は、上記情報送受信端末に送信する上記有料情報を記憶し、上記パスワード要求情報を上記情報送受信端末から上記第2のネットワークを介して受信し、この受信したパスワード要求情報に基づいて、このパスワード要求情報を送信した情報送受信端末に対して上記有料情報の提供に関する課金を行い、上記受信したパスワード要求情報に基づいて上記パスワードを生成し、この生成したパスワードを記憶し、上記生成したパスワードを上記第2のネットワークを介して上記情報送受信端末に送信し、上記情報送受信端末は、上記パスワードを上記情報提供装置から上記第2のネットワークを介して受信し、この受信したパスワードを上記第1のネットワークを介して上記情報提供装置に送信し、上記情報提供装置は、上記情報送受信端末から上記第1のネットワークを介して受信したパスワードと、自己が記憶するパスワードとが一致するか否かの照合を行い、この照合した照合結果に基づいて、自己が記憶する上記有料情報を上記第1のネットワークを介して上記情報送受信端末に送信することを特徴とする。

【0018】この有料情報提供方法では、情報送受信端末は、有料情報を受信するためのパスワードの送信を要求するパスワード要求情報を、第2のネットワークを介して情報提供装置に送信する。そして、情報提供装置は、情報送受信端末に送信する有料情報を記憶し、パスワード要求情報を情報送受信端末から第2のネットワークを介して受信し、この受信したパスワード要求情報に基づいて、このパスワード要求情報を送信した情報送受信端末に対して有料情報の提供に関する課金を行い、受信したパスワード要求情報に基づいてパスワードを生成し、この生成したパスワードを記憶し、生成したパスワードを第2のネットワークを介して情報送受信端末に送

信する。そして、情報送受信端末は、パスワードを情報提供装置から第2のネットワークを介して受信し、この受信したパスワードを第1のネットワークを介して情報提供装置に送信する。そして、情報提供装置は、情報送受信端末から第1のネットワークを介して受信したパスワードと、自己が記憶するパスワードとが一致するか否かの照合を行い、この照合した照合結果に基づいて、自己が記憶する有料情報を第1のネットワークを介して情報送受信端末に送信する。

【0019】さらにまた、本発明に係る有料情報提供方法は、第2の情報送受信端末が第2の情報提供装置から第2のネットワークを介して受信したパスワードを、第1の情報送受信端末が第1のネットワークを介して第1の情報提供装置に送信することにより、上記第1の情報提供装置が上記第1のネットワークを介して上記第1の情報送受信端末に有料情報を送信する有料情報提供方法において、上記第2の情報送受信端末は、上記有料情報を受信するためのパスワードの送信を要求するパスワード要求情報を、上記第2のネットワークを介して上記第2の情報提供装置に送信し、上記第2の情報提供装置は、上記パスワード要求情報を上記第2の情報送受信端末から上記第2のネットワークを介して受信し、この受信したパスワード要求情報に基づいて、このパスワード要求情報を送信した上記第2の情報送受信端末に対して、上記有料情報の提供に関する課金を行い、上記受信したパスワード要求情報に基づいて上記パスワードを生成し、この生成したパスワードを上記第2のネットワークを介して上記第2の情報送受信端末に送信し、上記第2の情報送受信端末は、上記パスワードを上記第2の情報提供装置から上記第2のネットワークを介して受信し、上記第1の情報送受信端末は、上記第2の情報送受信端末が受信したパスワードを上記第1のネットワークを介して上記第1の情報提供装置に送信し、上記第1の情報提供装置は、上記第1の情報送受信端末に上記第1のネットワークを介して送信する上記有料情報を記憶し、上記第2の情報提供装置が生成したパスワードを記憶し、上記第1の情報送受信端末から上記第1のネットワークを介して受信したパスワードと、自己が記憶するパスワードとが一致するか否かの照合を行い、この照合した照合結果に基づいて、自己が記憶する上記有料情報を上記第1のネットワークを介して上記第1の情報送受信端末に送信することを特徴とする。

【0020】この有料情報提供方法では、第2の情報送受信端末は、有料情報を受信するためのパスワードの送信を要求するパスワード要求情報を、第2のネットワークを介して第2の情報提供装置に送信する。そして、第2の情報提供装置は、パスワード要求情報を第2の情報送受信端末から第2のネットワークを介して受信し、この受信したパスワード要求情報に基づいて、このパスワード要求情報を送信した第2の情報送受信端末に対し

て、有料情報の提供に関する課金を行い、受信したパスワード要求情報に基づいてパスワードを生成し、この生成したパスワードを第2のネットワークを介して第2の情報送受信端末に送信する。そして、第2の情報送受信端末は、パスワードを第2の情報提供装置から第2のネットワークを介して受信する。そして、第1の情報送受信端末は、第2の情報送受信端末が受信したパスワードを第1のネットワークを介して第1の情報提供装置に送信する。そして、第1の情報提供装置は、第1の情報送受信端末に第1のネットワークを介して送信する有料情報を記憶し、第2の情報提供装置が生成したパスワードを記憶し、第1の情報送受信端末から第1のネットワークを介して受信したパスワードと、自己が記憶するパスワードとが一致するか否かの照合を行い、この照合した照合結果に基づいて、自己が記憶する有料情報を第1のネットワークを介して第1の情報送受信端末に送信する。

【0021】

【発明の実施の形態】以下、本発明を適用した実施の形態について、図面を参照しながら説明する。本発明を適用した実施の形態である有料情報提供システムは、例えばインターネットや料金回収代行のサービスが行われる電話回線等を用いてシステムを構築するものである。本発明を適用した実施の形態である有料情報提供システムを図1に示す。なお、有料情報とは、サーバシステム20から情報を取得するために、上記料金回収代行のサービスが行われる電話回線等を介してサーバシステム20に接続したクライアント10が、サーバシステム20から情報料を請求される情報のことをいう。

【0022】有料情報提供システム1は、この図1に示すように、例えば電話機の機能を有する情報送受信端末（以下、クライアントという。）10と、このクライアント10と例えばインターネット（以下、第1ネットワークという。）や料金回収代行のサービスが行われる電話回線（以下、第2ネットワークという。）等を介して情報の送受信が行われる各種サーバを有するサーバシステム20とを備える。

【0023】クライアント10は、例えば電話機の機能を有する情報送受信端末であり、操作者（以下、ユーザという。）が入力した例えば音声情報や文字情報等処理する入力部11と、ユーザに対して提供する情報等を出力する出力部12と、サーバシステム20から送信されてきたパスワードや有料情報等を記憶するクライアント用記憶部13と、サーバシステム20との接続を確立するための接続処理及びクライアント10が用いる通信方式に従った通信処理を行う通信部14と、上記入力部11と出力部12とクライアント用記憶部13と通信部14との各処理部の機能を制御する制御部15とを有する。

【0024】入力部11は、例えばマイク等の音声入力

装置やキーボード等の文字入力装置である。この入力部11は、例えば、第2ネットワークを介してサーバシステム20に電話をかける場合に、ユーザが入力した文字情報である電話番号を、制御部15に供給する。そして、クライアント10がサーバシステム20と接続を確立した後は、入力部11は、サーバシステム20からの要求に応じるためにユーザが入力した音声情報等を制御部15に供給する。また、入力部11は、例えば、クライアント10がサーバシステム20から第2ネットワークを介して受信したパスワードを、第1ネットワークを介してサーバシステム20に送信する場合に、ユーザが入力した文字情報であるパスワードを制御部15に供給する。

【0025】出力部12は、例えばスピーカ等の音声出力装置や液晶ディスプレイ等の映像出力装置である。この出力部12は、例えば、制御部15がサーバシステム20から第2ネットワークと通信部14とを介して受信したパスワードを、この制御部15から供給されることにより、スピーカ等で音声出力したり、液晶ディスプレイ等で文字出力したりする。

【0026】クライアント用記憶部13は、例えばフラッシュメモリやハードディスク等の記憶装置である。このクライアント用記憶部13は、例えば、制御部15がサーバシステム20から第2ネットワークと通信部14とを介して受信したパスワードを、この制御部15から供給されることにより記憶する。また、クライアント用記憶部13は、例えば、制御部15がサーバシステム20から第1ネットワークと通信部14とを介して受信した有料情報を、この制御部15から供給されることにより記憶する。

【0027】通信部14は、制御部15とサーバシステム20との情報の送受信の仲介を行うところであり、例えば、制御部15からベースバンドで供給された入力音声情報を無線周波数で第2ネットワークを介してサーバシステム20に送信したり、サーバシステム20から第2ネットワークを介して無線周波数でパスワード等の音声情報を受信し、この受信したパスワード等の音声情報をベースバンドで制御部15に供給したりする。

【0028】制御部15は、例えばCPU（Central Processing Unit）であり、サーバシステム20から第2ネットワークと通信部14とを介して受信したパスワードや、サーバシステム20から第1ネットワークと通信部14とを介して受信した有料情報を、出力部12の液晶ディスプレイ等に表示させる。

【0029】サーバシステム20は、課金サーバ21と、パスワード生成サーバ22と、パスワード照合サーバ23と、情報提供サーバ24と、データベース30とを有する。

【0030】課金サーバ21は、音声応答機能を備えていて、クライアント10が第2ネットワークを介してサ

サーバシステム 20 に接続した場合に、例えば、「現在ご利用になられているサービスは、有料になります。このサービスを受けられる場合には、*ボタンを押して下さい。」というような、有料サービスを受けられるか否か、即ち、課金処理を行って良いか否かをユーザに確認させるメッセージ（以下、課金処理確認メッセージという。）を、第 2 ネットワークを介してクライアント 10 に送信する。そして、課金サーバ 21 は、ユーザにより *ボタンが押されたことにより生ずる信号（以下、課金処理許可信号という。）を、クライアント 10 から第 2 ネットワークを介して受信すると、クライアント 10 に対して課金処理を行い、この課金処理を行ったことを認識させる情報（以下、課金処理済情報という。）をパスワード生成サーバ 22 に供給する。一方、課金サーバ 21 は、ユーザにより *ボタンが押されたことにより生ずる信号を、例えば 10 秒等の所定の時間、クライアント 10 から第 2 ネットワークを介して受信しないと、クライアント 10 に対して課金処理を行わずに、第 2 ネットワークを介したクライアント 10 との接続を切断して、処理を終了する。

【0031】なお、課金サーバ 21 は、クライアント 10 から第 2 ネットワークを介してパスワード要求情報を受信したときに、クライアント 10 に対して課金処理を行ってもよい。また、課金サーバ 21 は、パスワード生成サーバ 22 が使い捨てパスワードを生成したときに、クライアント 10 に対して課金処理を行ってもよい。さらに、課金サーバ 21 は、パスワード生成サーバ 22 が生成した使い捨てパスワードを第 2 ネットワークを介してクライアント 10 に送信したときに、クライアント 10 に対して課金処理を行ってもよい。さらにまた、課金サーバ 21 は、第 2 ネットワークを介して接続されたクライアント 10 から、この第 2 ネットワークを介して所定の時間何も情報を受信しないと、クライアント 10 との接続を切断してもよい。

【0032】パスワード生成サーバ 22 は、課金処理済情報を課金サーバ 21 から供給されると、例えば所定の期間有効なパスワード（以下、使い捨てパスワードという。）を生成し、この生成した使い捨てパスワードを第 2 ネットワークを介してクライアント 10 に送信する。

【0033】また、パスワード生成サーバ 22 は、この生成した使い捨てパスワードをデータベース 30 に供給し、後述するパスワード記憶部 31 に記憶させる。

【0034】ここで、使い捨てパスワードとは、例えば 3 日等の所定の期間使用することが有効なパスワードや、例えば 3 回等の所定の回数使用することが有効なパスワード等のことをいう。

【0035】パスワード照合サーバ 23 は、クライアント 10 から第 1 ネットワークを介して受信した使い捨てパスワードと、データベース 30 のパスワード記憶部 31 から取得した使い捨てパスワードとが、一致するか否

かの照合を行う。パスワード照合サーバ 23 は、この照合を行った結果に基づいて、有料情報をクライアント 10 に送信して良いか否かを判断する。具体的には、パスワード照合サーバ 23 は、上記照合を行った結果、クライアント 10 から第 1 ネットワークを介して受信した使い捨てパスワードと、データベース 30 のパスワード記憶部 31 から取得した使い捨てパスワードとが、一致していると判断した場合には、有料情報をクライアント 10 に対して送信することを許可する情報（以下、送信許可情報という。）を、情報提供サーバ 24 に供給する。

【0036】情報提供サーバ 24 は、パスワード照合サーバ 23 から供給された送信許可情報に基づいて、クライアント 10 への送信が許可された有料情報をデータベース 30 の有料情報記憶部 32 から取得し、この取得した有料情報を、第 1 ネットワークを介してクライアント 10 に送信する。

【0037】データベース 30 は、例えばパスワード生成サーバ 22 から供給された使い捨てパスワード等を記憶するパスワード記憶部 31 と、例えばクライアント 10 に送信する有料情報等を記憶する有料情報記憶部 32 とを有する。

【0038】パスワード記憶部 31 は、例えば、所定の期間有効な使い捨てパスワードや、所定の回数有効な使い捨てパスワードを記憶する。

【0039】なお、上述したクライアント 10 は、第 1 ネットワークを介してサーバシステム 20 に接続するクライアントと、第 2 ネットワークを介してサーバシステム 20 に接続するクライアントとが同一のクライアントとして構成されているが、それぞれ別のクライアントとして構成されていてもよい。また、上述した各サーバは、同一のサーバシステム 20 内に構成されているが、それぞれの各サーバを単数又は複数備えた複数のサーバシステム内に構成されていてもよい。例えば、課金サーバ 21 とパスワード生成サーバ 22 とは、第 1 のサーバシステム内に構成され、パスワード照合サーバ 23 と情報提供サーバ 24 とデータベース 30 とは、第 2 のサーバシステム内に構成されていてもよい。さらに、上述したサーバシステム 20 の各サーバは、同一のサーバで構成されていてもよい。

【0040】以上のように構成された有料情報提供システム 1 では、課金サーバ 21 が第 2 ネットワークを介して接続されたクライアント 10 に対して課金処理を行った後に、パスワード生成サーバ 22 は、使い捨てパスワードを生成して、この生成したパスワードを第 2 ネットワークを介してクライアント 10 に送信する。そして、パスワード照合サーバ 23 が、クライアント 10 から第 1 ネットワークを介して受信した使い捨てパスワードと、パスワード記憶部 31 から取得した使い捨てパスワードとが一致していると判断した場合に、情報提供サーバ 24 は、このパスワード照合サーバ 23 から送信許可

情報を供給されることにより、有料情報記憶部 32 から有料情報を取得して、この取得した有料情報を第 1 ネットワークを介してクライアント 10 に送信する。

【0041】 つぎに、有料情報提供システム 1 において、クライアント 10 がサーバシステム 20 に有料情報の送信を要求してから、クライアント 10 がサーバシステム 20 から有料情報を受信するまでの一連の処理の流れを、図 2 に示す処理遷移図に従って説明する。

【0042】 前提として、クライアント 10 を操作するユーザは、サーバシステム 20 がユーザ自身が取得を要求する情報を配信していることを知っているものとする。

【0043】 まず、図 2 のステップ S1 において、ユーザが、サーバシステム 20 が配信している情報の取得を要求する情報（以下、情報取得要求情報という。）を、クライアント 10 に備えられた入力部 11 のキーボード等を用いて文字でキー入力した場合に、制御部 15 は、このキー入力された情報取得要求情報を、入力部 11 から供給される。そして、制御部 15 は、この供給された情報取得要求情報を通信部 14 に供給する。通信部 14 は、供給された情報取得要求情報を、インターネット等である第 1 ネットワークを介して情報提供サーバ 24 に送信する。

【0044】 続いて、ステップ S2 において、情報提供サーバ 24 は、受信した情報取得要求情報に基づいて、ユーザが取得を希望する情報は有料情報であることと、この有料情報を取得するにはパスワードが必要であり、このパスワードは料金回収代行のサービスが行われる電話回線等である第 2 ネットワークを用いた所定の電話番号に電話をかけることにより取得することができることとに関する情報（以下、パスワード要求情報という。）を、第 1 ネットワークと通信部 14 とを介して制御部 15 に送信する。

【0045】 制御部 15 は、受信したパスワード要求情報を、出力部 12 の液晶ディスプレイ等に文字として出力させる。

【0046】 続いて、ステップ S3 において、ユーザが、出力部 12 の液晶ディスプレイ等から文字として出力されたパスワード要求情報に従って、このパスワード要求情報に含まれる電話番号を入力部 11 のキーボード等を用いて文字でキー入力した場合に、制御部 15 は、このキー入力された電話番号に電話をかけることにより、通信部 14 と第 2 ネットワークとを介して課金サーバ 21 に接続する。

【0047】 続いて、ステップ S4 において、課金サーバ 21 は、第 2 ネットワークを介してクライアント 10 と接続されることに応じて、接続してきたクライアント 10 に間違い電話を回避させるため、例えば、「現在ご利用になられているサービスは、有料になります。このサービスを受けられる場合には、* ボタンを押して下さ

い。」というような課金処理確認メッセージを、第 2 ネットワークと通信部 14 とを介して制御部 15 に送信する。

【0048】 制御部 15 は、受信した課金処理確認メッセージを、出力部 12 の液晶ディスプレイ等に文字として出力させる。

【0049】 続いて、ステップ S5 において、ユーザが、出力部 12 の液晶ディスプレイ等から文字として出力された課金処理確認メッセージに従って、入力部 11 のキーボード等を用いて例えば文字の * をキー入力した場合に、制御部 15 は、この文字 * がキー入力されたことにより生ずる信号である課金処理許可信号を、通信部 14 と第 2 ネットワークとを介して課金サーバ 21 に送信する。

【0050】 続いて、ステップ S6 において、課金サーバ 21 は、課金処理許可信号を受信することに応じて、クライアント 10 に対して課金処理を行い、その後、課金処理済情報をパスワード生成サーバ 22 に供給する。

【0051】 続いて、ステップ S7 において、パスワード生成サーバ 22 は、課金処理済情報を受信することに応じて、所定の期間有効である使い捨てパスワードを生成し、この生成した使い捨てパスワードと、この使い捨てパスワードを生成した時刻に関する情報とをデータベース 30 のパスワード記憶部 31 に供給し、このパスワード記憶部 31 に記憶させる。このパスワード記憶部 31 に記憶された使い捨てパスワードは、例えば 3 日間有効なパスワードとして保存される。

【0052】 続いて、ステップ S8 において、パスワード生成サーバ 22 は、上記生成した使い捨てパスワードを第 2 ネットワークと通信部 14 とを介して制御部 15 に送信する。

【0053】 制御部 15 は、受信した使い捨てパスワードを、出力部 12 の液晶ディスプレイ等に文字として出力させる。その後、制御部 15 とパスワード生成サーバ 22 との第 2 ネットワークを介した回線は、切断される。

【0054】 続いて、ステップ S9 において、ユーザが、出力部 12 の液晶ディスプレイ等から文字として出力された使い捨てパスワードを、クライアント 10 に備えられた入力部 11 のキーボード等を用いて文字でキー入力した場合に、制御部 15 は、このキー入力された使い捨てパスワードを、入力部 11 から供給される。そして、制御部 15 は、この供給された使い捨てパスワードを通信部 14 に供給する。通信部 14 は、供給された使い捨てパスワードを、第 1 ネットワークを介してパスワード照合サーバ 23 に送信する。

【0055】 続いて、ステップ S10 において、パスワード照合サーバ 23 は、第 1 ネットワークを介して使い捨てパスワードを受信することに応じて、この受信した使い捨てパスワードと、データベース 30 のパスワード

記憶部 31 から取得した使い捨てパスワードとが一致するか否かの照合と、第 1 ネットワークを介して受信したパスワードが有効期間内のパスワードであるか否かの確認を行う。具体的には、パスワード照合サーバ 23 は、第 1 ネットワークを介して使い捨てパスワードを受信することに応じて、まず、データベース 30 のパスワード記憶部 31 から、現在記憶されている全ての使い捨てパスワードを取得する。そして、パスワード照合サーバ 23 は、このパスワード記憶部 31 から取得した使い捨てパスワードのどれかに、上記第 1 ネットワークを介して受信した使い捨てパスワードが一致するか否かのパスワードの照合を行う。パスワード照合サーバ 23 は、このパスワードの照合を行った結果、クライアント 10 から第 1 ネットワークを介して受信した使い捨てパスワードが、パスワード記憶部 31 から取得した全ての使い捨てパスワードのどれか一つと一致していて、かつ、例えば 3 日間等の有効期間内のパスワードであると判断した場合には、送信許可情報を情報提供サーバ 24 に供給する。

【0056】続いて、ステップ S11 において、情報提供サーバ 24 は、供給された送信許可情報に基づいて、クライアント 10 への送信が許可された有料情報をデータベース 30 の有料情報記憶部 32 から取得し、この取得した有料情報を、第 1 ネットワークと通信部 14 とを介して制御部 15 に送信する。

【0057】制御部 15 は、受信した有料情報を、出力部 12 の例えば液晶ディスプレイ等に文字や映像等として出力させる。

【0058】以上のような処理されることにより、ユーザは、サーバシステム 20 から有料情報を受信することができる。

【0059】なお、上述した図 2 に示す処理遷移図を用いた一連の処理では、電話機の機能が備えられたクライアント 10 を用いているが、電話機の機能を備えた端末と、有料情報の受信等を専用にしたクライアント 10 とを用いても良い。

【0060】また、図 2 に示す処理遷移図を用いた一連の処理では、課金サーバ 21 やパスワード生成サーバ 22 は、クライアント 10 との情報のやりとりを文字情報で行っているが、音声情報で行っても良い。

【0061】さらに、図 2 に示す処理遷移図を用いた一連の処理では、有料情報は、第 1 ネットワークを介してクライアント 10 に送信されているが、盗聴等をさけるために暗号化されていてもよいし、この第 1 ネットワーク自体が暗号化されたものであってもよい。例えば、情報提供サーバ 24 は、有料情報を送信時に暗号化する暗号化装置を用いることにより、暗号化された有料情報を第 1 ネットワークを介してクライアント 10 に送信してもよい。

【0062】以上述べたように、本発明を適用した実施

の形態である有料情報提供システム 1 では、これまでよりも有料情報を提供するシステムの構成が簡単になり、ユーザは、簡単な手続きで有料情報の提供サービスを受けることができる。一方、有料情報を提供するサービスを行う側は、インターネット等をはじめとして、手軽に有料情報を配信することができる。

【0063】また、ユーザは、電話機の機能を備えた情報送受信端末、又は電話機と情報送受信端末等を用いれば、どこにいてもサービスを受けることができ、クレジットカード番号等を入力する危険性をなくすることができる。

【0064】なお、上述した有料情報提供システム 1 では、クライアント 10 が電話機の機能を備えることにより、パスワードと有料情報とを同一の情報送受信端末で受信しているが、電話機の機能を他の端末に別に設けることにより、これらのパスワードと有料情報とを受信するための情報送受信端末を、パスワードを受信するための情報送受信端末と、有料情報を受信するための情報送受信端末とに分けても良い。このとき、パスワードを受信するための情報送受信端末は、例えば、汎用のコンピュータ、FAX、ポケットベル（登録商標）、衛星の電波、FM 電波、テレビ電波等の中からデジタル信号を受信できる情報送受信端末、PHS（Personal Handyphone System）や携帯電話、ケーブルテレビ局が運営している電話等であってもよい。また、有料情報を受信するための情報送受信端末は、例えば、汎用のコンピュータ、ケーブルテレビ用のチューナ、衛星通信用や地上波用の情報送受信端末、テレビや FM 電波の中からデジタル信号を受信する情報送受信端末、電話回線経由でデジタルデータを送受信する情報送受信端末であってもよい。

【0065】また、上述した有料情報提供システム 1 では、インターネット等を用いてシステムが構築されているが、有料情報を配信する通信システムであれば、例えば、ケーブルテレビ網、衛星放送網、衛星通信網等を用いてシステムを構築してもよい。

【0066】さらに、上述した有料情報提供システム 1 では、電話回線等を用いて料金回収代行のサービスが行われているが、電話回線でなくてもケーブルテレビ等の回線を用いて料金回収代行のサービスを行っても良い。

【0067】

【発明の効果】以上説明したように、本発明に係る有料情報提供システム、情報提供装置及び有料情報提供方法によれば、課金処理が行われるネットワークと有料情報を受信するネットワークとを別々に設けるため、有料情報を提供するシステムの構成が簡単になり、操作者は、簡単な手続きで情報提供装置から有料情報を受信することができる。一方、有料情報を提供するサービスを行う有料情報の提供者側は、インターネット等をはじめとして、手軽に有料情報を配信することができる。

【0068】また、本発明に係る有料情報提供システム、情報提供装置及び有料情報提供方法によれば、操作者は、課金処理が行われるネットワークに接続できる情報送受信端末と、有料情報を受信できる情報送受信端末を用いることにより、どこにいても有料情報の提供サービスを安全に受けることができる。

【図面の簡単な説明】

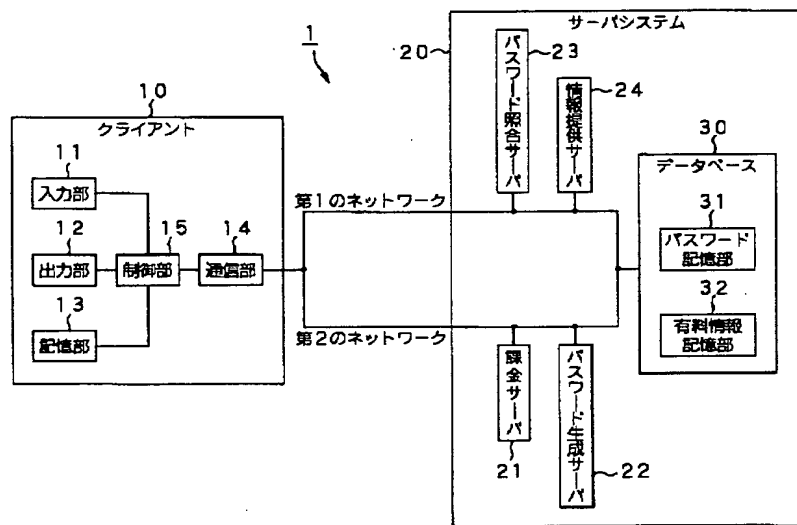
【図1】本発明を適用した実施の形態を示す有料情報提供システムの構成図である。

【図2】本発明を適用した実施の形態における、クライアント10がサーバシステム20に有料情報の送信を要求してから、クライアント10がサーバシステム20から有料情報を受信するまでの一連の処理の流れを示す処理遷移図である。

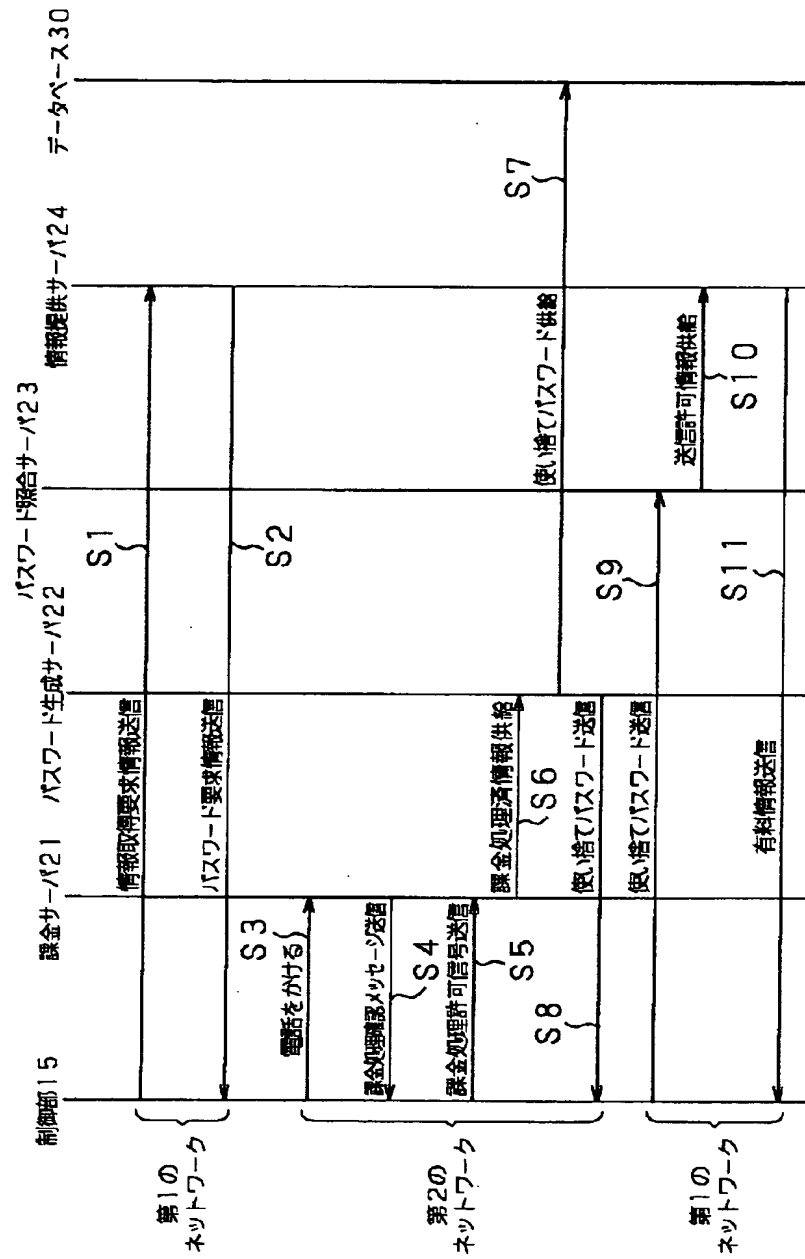
【符号の説明】

1 有料情報提供システム、10 クライアント、20 サーバシステム、30 データベース

【図1】



【図2】



フロントページの続き

(51) Int. Cl.⁷

H04N 7/173

識別記号

630

F I

G06F 15/21

テマコード (参考)

330

5C064

F ターム(参考) 5B017 AA04 BA05 BA07 BB10 CA07
CA12
5B049 AA05 BB11 CC05 CC36 FF04
FF06 GG02 GG04 GG07
5B082 AA13 EA12 GA02 GA15
5B085 AC04 AE03 BG07
5B089 GA11 GA21 HA02 HA03 HA10
JA07 JA33 JB14 KA01 KA15
KA17 KB00 KB11 KB12 KC26
KC29 KC47 KC51 KG10
5C064 BA01 BB01 BB05 BC07 BC10
BD01 BD07